

2008年 家計簿のまとめ



家計簿・くらし調査研究会

coop
コープかながわ

2008年 家計簿のまとめ

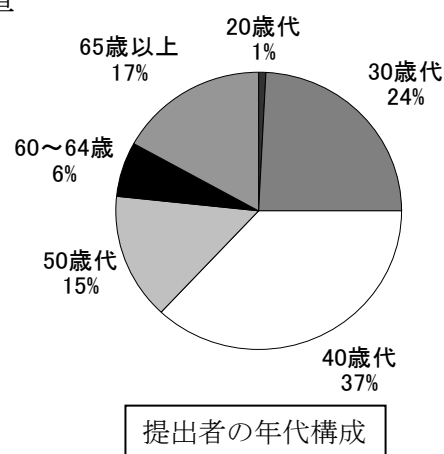
2008年の家計簿集計ができました。2008年上半期は好景気といわれましたが、9月のアメリカ発の株価大暴落に始まる景気の後退は、家計にも大きな影響をあたえたのではないかと思います。2007年の年間集計と比較をしてどこが同じで、どこが違うかを確認してみてください。

コープの「家計簿集計」では、

- ①「総平均」：合計数を提出者数で割った値
- ②「記入者平均」：合計数を記入者数で割った値
- ③「1ヶ月当たりの平均」：年間の合計を12ヶ月で割った値
- ④「収入」は非消費支出の税金・社会保険を引く前の総額値を表しています。

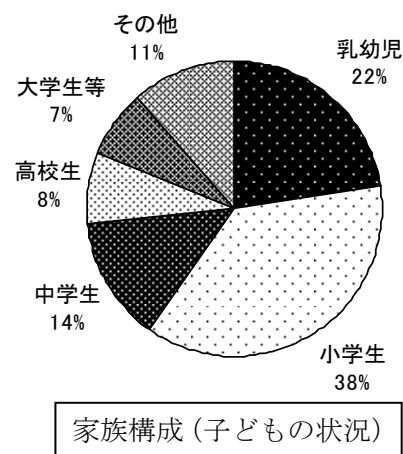
◇家計簿提出者数

全体としては、1ヶ月平均761名の提出がありました。世代の構成比は昨年と大きな変化はありませんが、30代の提出者が約3%減り、40代は約2%増え、30代・40代で61%と、提出者の主流となっています。



◇提出者の状況

提出者の家族数の平均は3.5人で、世帯主の平均は49.4歳でした。約80%が勤労世帯（会社員・公務員）で、住宅の551軒（約80%）が自家でした。住宅ローンは338件あり、1ヶ月121,644円（記入者平均）の返済額でした。



◇家族構成（子どもの状況）

学生以外で同じ家計内の「その他」の子どもが総平均で132人いました。

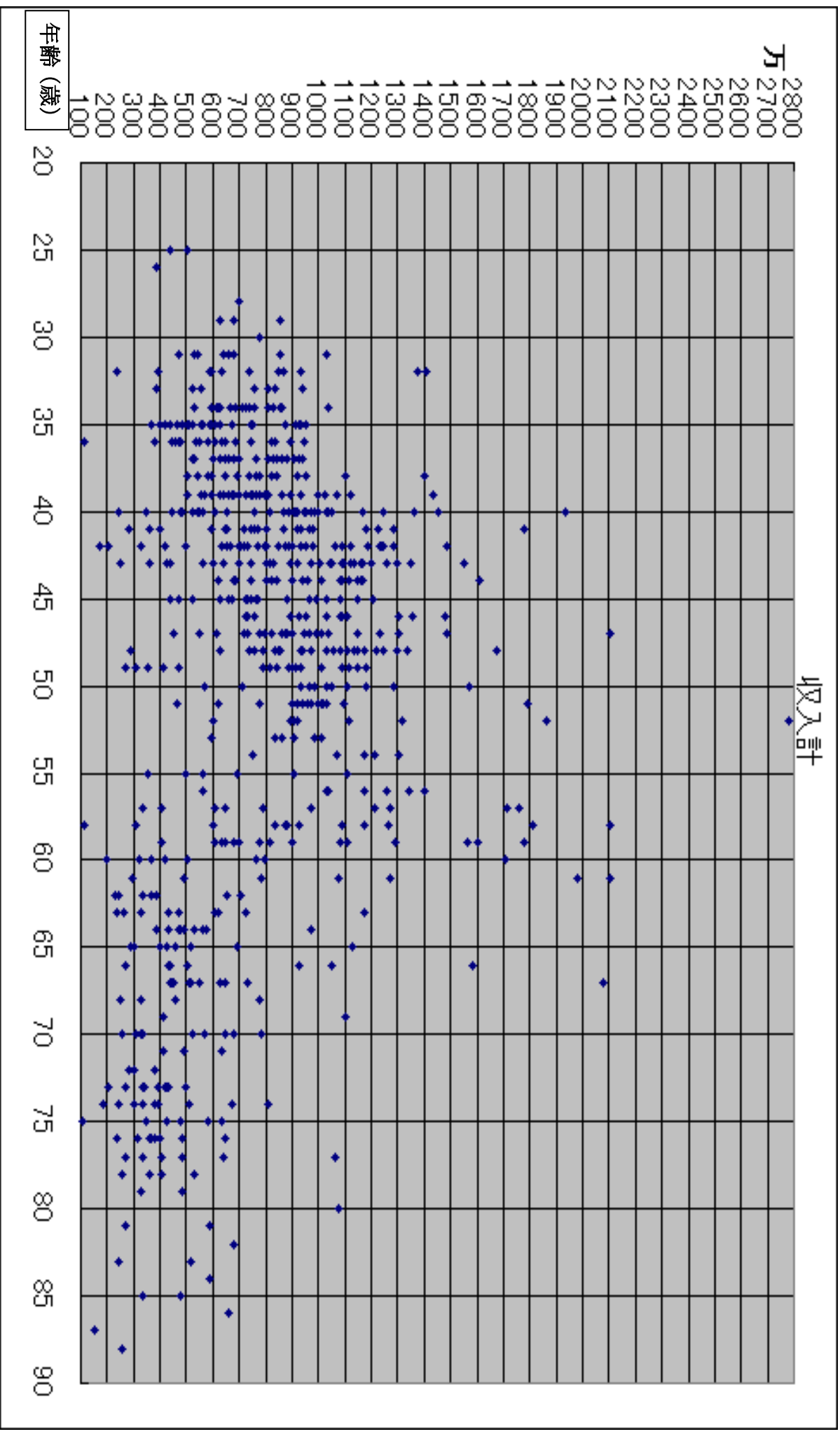
◇家計簿を家計管理に活かす「家計簿のまとめ」

家計簿をつける目的は、家計簿を使って収入と支出の実態を正しく把握し、計画的にお金を使うことで、家族1人ひとりの夢を最大限に実現できるようにするためです。

家計簿の消費支出の費目には、【食費】のように、毎月ほぼ一定に支出するものと、年間を通して予算化すべきもの、さらに【住居費】・【教育費】のように、世代によって変わるものがあります。また、【私的保険料】などは、月々の支出は小さく見えても生涯に支払う額は大きく、住宅に次ぐ大きな買物になります。したがって家計管理には、ライフプランとして長い期間で見る目も大切です。「家計簿のまとめ」を参考にして、計画を立ててください。

家計簿モニターの 年間収入分布図

収入合計には給料（夫・妻）、賞与（夫・妻）、年金（夫・妻）、自家営業（夫・妻）、家賃地代、パート・アルバイト（夫・妻）、同居家族からの収入、その他すべての収入が含まれます。税金や社会保険料を引く前の総額となっています。

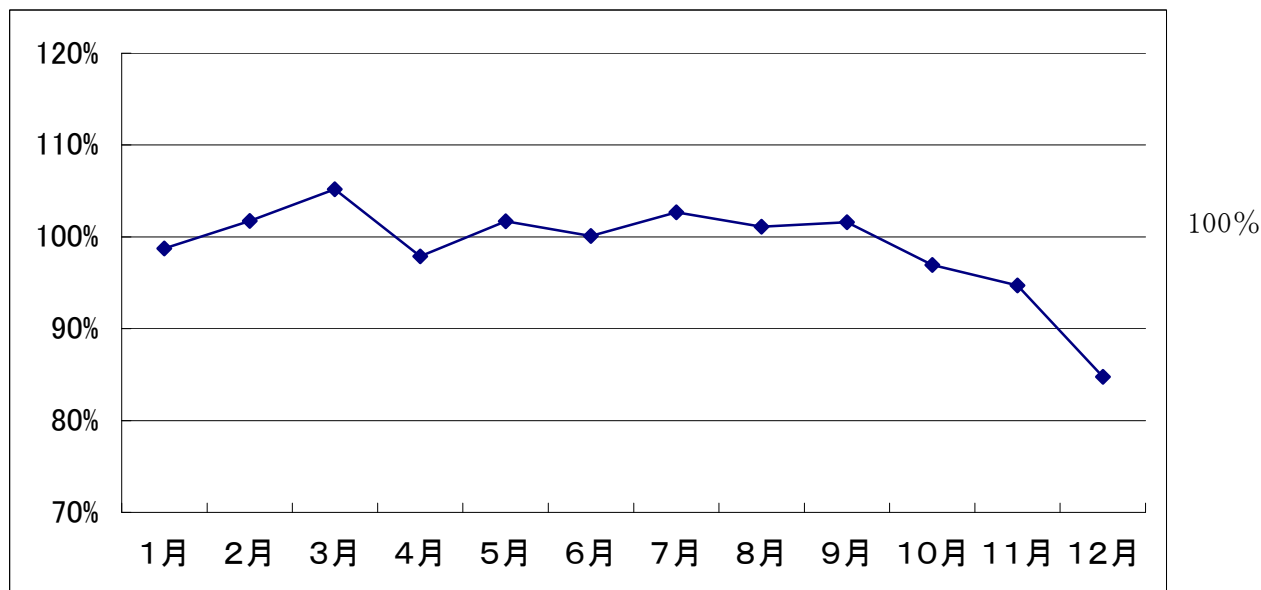


この散布図の数値は2008年1月～12月までの集計表の提出をしていた698名のモニターのデータを使用しています。

<収入>

◇収入計の昨年比（総平均）

（図Ⅰ）



2008年の特徴は図Ⅰで示すように1月～8月までの昨年比は変わりませんが、9月からの急速な景気の悪化の影響で、10月以降の収入が大幅に落ちこみ、12月には昨年比85%に下がりました。

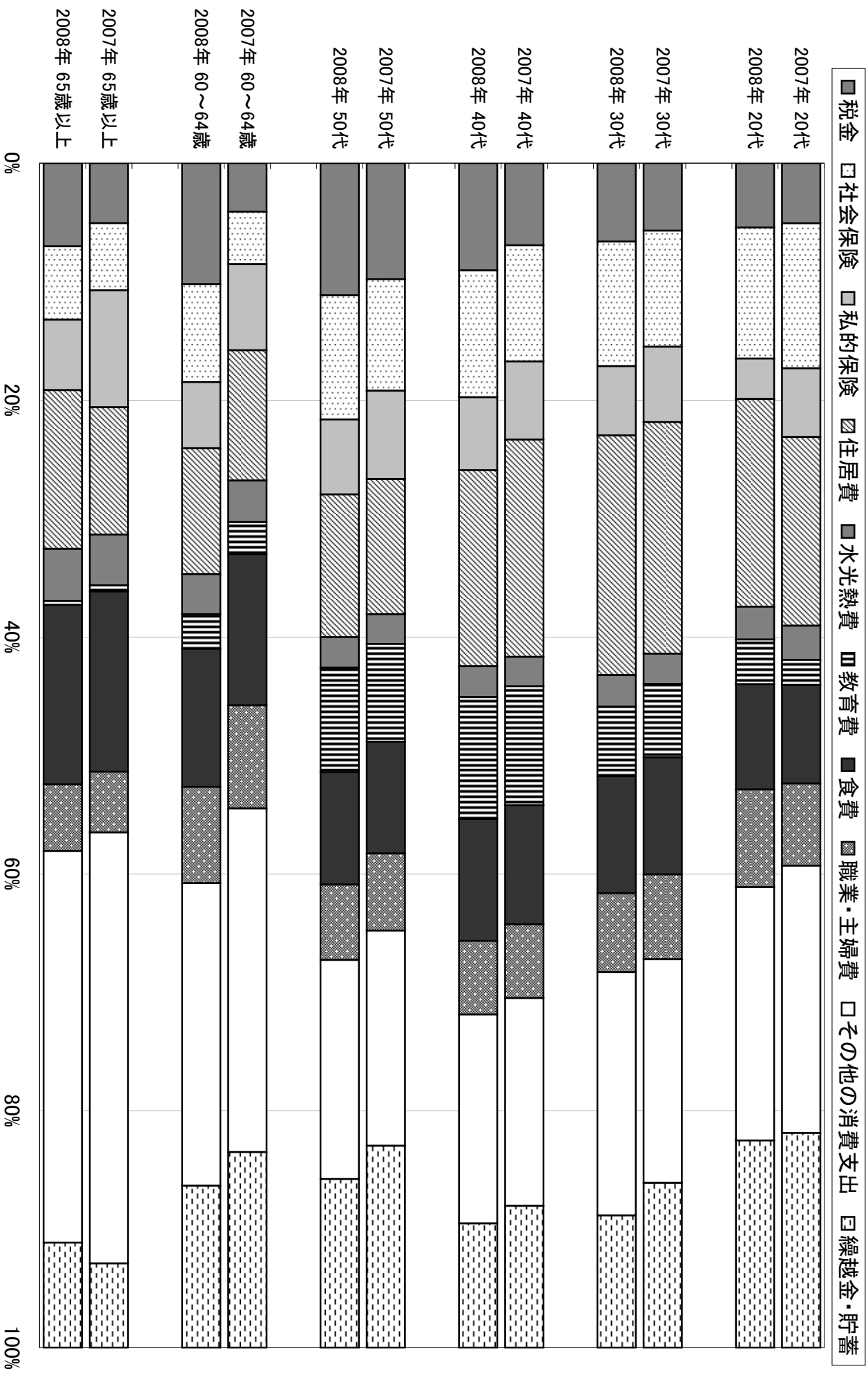
◇12月の収入昨年比

（図Ⅱ）

収入	総平均		
	07年	08年	昨年比
12月			
*収入計	1,211,606	1,026,789	85%
給料 夫	399,502	355,085	89%
給料 妻	27,302	30,090	110%
賞与 夫	544,941	386,403	71%
賞与 妻	29,475	29,910	101%
年金 夫	80,144	85,079	106%
年金 妻	27,748	32,957	119%
自家営業 夫	13,335	13,149	99%
自家営業 妻	1,603	1,363	85%
家賃・地代	4,633	3,432	74%
パート・アルバイト 夫	1,790	5,330	298%
パート・アルバイト 妻	21,036	16,740	80%
同居家族からの収入	5,505	5,492	100%

図Ⅱを詳しく見ますと12月の「収入計」の昨年比は85%で、夫の賞与・給料が大きく減少しています。特に賞与は544,941円から386,403円となり、-158,538円で、昨年比71%に下がりました。逆に「パート・アルバイト夫」では、298%と急激に増えています。

2008年の収入に占める各費目の割合（総平均）

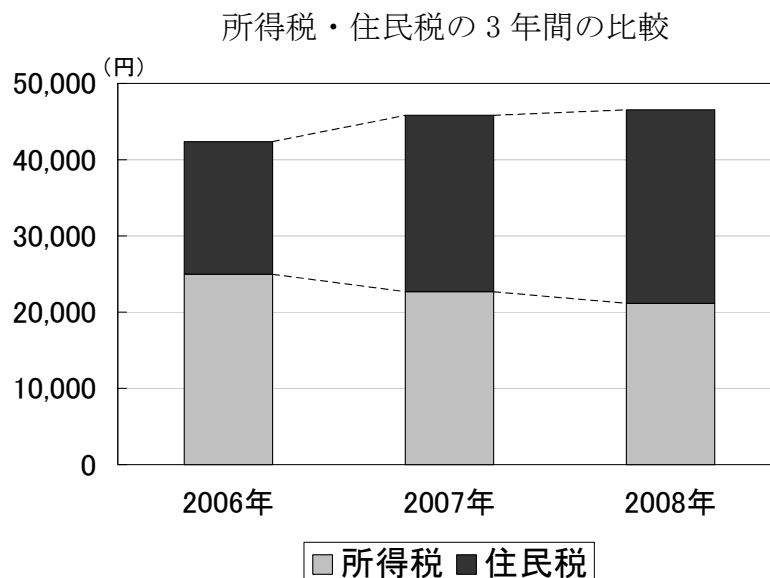


＜非消費支出＞

◇所得税は減少、住民税は大幅増！

2007年は所得税と住民税の税率変更があり、所得税は減税となります。2008年には10月からの急激な景気悪化の影響もあり、所得が減っていることも原因で、「夫+妻」の所得税は総平均で2006年は24,967円、2007年は22,682円、2008年は21,143円と徐々に減少しています。

逆に住民税は税率変更の影響で、総平均では「夫+妻」の月平均が、2006年17,391円、2007年23,142円が、2008年25,393円と大きく増加しています。住民税は昨年の所得に対して課税されるため、不況で収入が落ち込んでいる9月以降にはかなり重税感がありました。所得税と住民税合計は、2006年と比較すると2008年では4,178円増えています。



◇社会保険、年金がアップ

国民年金・厚生年金は「保険料水準固定方式」（2017年まで毎年引き上げ、17年に上限を固定するもの）の導入で、厚生年金は20代を除く各世代で増加、国民年金も増えています。

◇私的保険は減少、特に生命保険が減少

私的保険は07年の41,053円が、08年は38,061円と2,992円減少しました。損害保険は、07年は4,290円、08年は4,234円と変化は少ないのですが、生命保険は、07年は35,682円、08年は29,283円（92.6%）と大きく減少しています。税金・社会保険といった公的な負担が増えるためか、生命保険の見直しなどで、私的保険を支出減にして家計の負担を調整していると考えられます。

生命保険は家族構成や子どもの人数や年齢などで、必要額などが決まります。家族の変化に伴って見なおしているようです。08年の生命保険の平均額は50代が37,629円、40代が36,164円、30代が29,485円、60～64歳は23,850円、65歳以上は16,996円、20代は12,879円となっています。

<消費支出>

各世代の消費支出ランキング

下段は消費支出総額	1位	2位	3位	4位	5位
総平均 567852円	住居費 99559 (24%)	食費 67971 (17%)	教育費 46364 (11%)	職業主婦費 41724 (10%)	教養娯楽費 28466 (7%)
20代 364373円	住居費 76969 (28%)	食費 38970 (14%)	職業主婦費 36254 (13%)	自動車関係 23564 (8%)	教育費 16551 (6%)
30代 535504円	住居費 121245 (30%)	食費 59160 (15%)	職業主婦費 39986 (10%)	教育費 35193 (9%)	自動車関係 30605 (8%)
40代 674694円	住居費 123954 (26%)	食費 77150 (16%)	教育費 76847 (16%)	職業主婦費 46597 (10%)	教養娯楽費 28082 (6%)
50代 704513円	住居費 98445 (21%)	食費 77549 (17%)	教育費 71929 (15%)	職業主婦費 52042 (11%)	教養娯楽費 30651 (7%)
60~64才 495672円	食費 66452 (19%)	住居費 60633 (17%)	職業主婦費 46308 (13%)	教養娯楽費 35801 (10%)	交際費 32845 (9%)
65才以上 380943円	食費 62829 (21%)	住居費 55520 (18%)	教養娯楽費 33098 (11%)	交際費 29930 (10%)	職業主婦費 23324 (8%)

◇住居費

住居費は20代～50代までは最も大きな支出で、第1位です。住宅ローンを完済している60歳以上でも住居費が2位に入っているのは、家のリフォームや家電の買い換えなどにかかるからと考えられます。

◇食費

20代～50代までは2位。60歳以上の世代では1位で、食生活に重点を置いているようです。

◇教育費

40代・50代では食費とほとんど変わらない大きな額で、重い負担となっています。

◇職業主婦費

夫や妻の小遣いなどで個人的な支出のため家計としては把握できませんが、個々に支出した食費・交通費・趣味・娯楽などにかかる費用が考えられ、どの世代も支出総額の10%を占めています。

◇交際費

60代以上になると冠婚葬祭費がかさむと見られ、「ベスト5」以内に入っています。子どもや孫へのお祝いも多いと考えられます。

◇教養娯楽費

年齢が上がるにつれて順位も上がり、余暇を楽しんでいる様子が見えます。

<家計簿・くらし調査研究会 活動報告>

◇ 毎月定例会を開催し、「家計簿ニュース」を発行 ◇

2008年

- ◇ 2月 2/22 学習会「万が一の時の基礎知識」後、交流会を開催。(ハーモス相模大野店)
- ◇ 3月 3/11 家計簿つけ方学習会開催。参加者 33 名。(組合員活動部会議室)
- ◇ 5月 5/2 「朝日新聞」取材。5/13・14 付「値上がり乗り切り隊」にメンバー2 人の取材記事が掲載。
- 5/22 学習会「万が一の時の基礎知識」後、交流会を開催。(ハーモス相模大野店)
- 5/26 「消費者被害」の学習会(メンバー対象)
- ◇ 7月 7/31 NHK取材。8/19 NHK「ニュースウォッチ9」にメンバーが出演。
- ◇ 9月 2007年「家計簿のまとめ」作成・配布。
「モニター募集」のお知らせとお願いに地域委員会会議に出席。
- ◇ 10月 「貯蓄アンケート」の実施。集計・分析し、「家計簿ニュース」で報告。
メンバーが「毎日新聞」の取材を受ける。
- ◇ 11月 11/15 講演会「家計力UP術」後、交流会を開催。(組合員活動部会議室)
ユウホールで開催の「もっと知ろう!もっと活かそう!お金のこと・くらしのこと」に貯蓄アンケートの資料を展示。
- 11/26 「朝日新聞」で、家計簿・くらし調査研究会」の紹介記事が掲載される。
- ◇ 12月 12/16 NHK「おはよう日本」にメンバーが出演。

2008年1月号～12月号までの家計簿ニュース「今月の話題」は.....

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1月 2/22 家計簿学習会と交流会のおしらせ | 7月 知っている役立つ!相続の話 |
| 2月 ガソリン・灯油の値上げどうしよう | 8月 生命保険 どんなものを選んで
いますか? |
| 3月 テーマ別の交流会が好評でした! | 9月 健康保険のメリット |
| 4月 5/22 家計簿学習会・交流会のおしらせ | 10月 国民年金 耳より情報 |
| 5月 エコde節約 | 11月 貯蓄アンケート集計速報 |
| 6月 費目分けて困っていませんか? | 12月 みるみる貯まる家計力UP術 |

.....を取り上げ、記事を掲載しました。

編集者(家計簿・くらし調査研究会メンバー)

原 登美子・森本 ミエ・梶川 三千枝・鈴木 泰子・旗谷 利実子・平野 澄子
小川 愛・朝見 千陽・廣田 夕子(担当職員)